

東北・北海道地区交流促進 地銀連携事業の取組みについて

平成27年11月13日

株式会社北海道銀行

東北・北海道地区交流促進地銀連携について

1. 連携の目的

平成28年春の北海道新幹線開業を見据え、東北と北海道との相互交流を多方面から積極的にサポートし、地域経済の発展に寄与する。平成25年3月協定締結。

2. 提携の範囲

- (1) 各々の地域の経済団体等、各種団体の交流、連携支援
- (2) 各々の取引先企業の相互地域への進出支援
- (3) ビジネスマッチング業務を含めた営業情報の紹介
- (4) 震災被災住民への商品、サービス等のサポート
- (5) その他、各々の地域ネットワークを活用した情報、サービスの提供



<提携先>

青森銀行、みちのく銀行、
岩手銀行、東北銀行、
七十七銀行、秋田銀行、
北都銀行、荘内銀行、
山形銀行、東邦銀行、
フィデアホールディングス



交流人口の増加に向けた取り組み①

1. 「函館 & 道南魅力発掘隊」～継続中

函館・道南の情報を東北・北関東へ発信。リクルート北海道じやらんと連携し当行取引先等による道南の魅力紹介記事を平成27年1月から28年3月まで15回連載。同社ウェブサイトでの告知、関東・東北じやらん誌上でウェブサイトへの誘導を行う。掲載誌は北海道銀行全店に備え置き、東北・北海道地区交流促進地銀連携行へ配付。

2. 「函館・道南で春と桜を楽しむ本」～平成27年4月

函館・道南の情報を東北・関東へ発信。リクルート北海道じやらんと連携し、道南の春の魅力を発信するフリーペーパーを10,000冊発行。うち東北・北海道地区交流促進地銀連携行の主要店舗、ほくほくFGの都内店舗で3,000部を配付。

3. 調査ニュース「行こうよ。東北」～平成27年2月

東北の情報を北海道内へ発信。月間誌調査ニュースの別冊号として9,150部発行。東北の魅力を東北・北海道地区交流促進地銀連携行10行が執筆。お勧めスポットを大型パネルにし北海道銀行本店ディスプレイとして掲出(P6参照)



交流人口の増加に向けた取り組み②

4. 各種情報発信

(1) 東北観光PR～平成25年7月

北洋銀行、東北観光推進機構、北海道新聞社と連携。苫小牧港開港50周年イベントにおいて東北観光のPRと東日本大震災の被災児支援募金活動を実施

(2) チビスロウ～平成26年5月

北海道南西部9町情報発信誌
「チビスロウ」の店頭備え置き
(北海道銀行70部、東北10行500部)

(3) あおもり紀行～平成27年2月

みちのく銀行と連携し青森県観光ガイドブック
「あおもり紀行」の店頭備え置き
(北海道銀行500部)

(4) さっぽろオータムフェスト～平成27年8月

札幌オータムフェストのパンフレット配付(東北10行2,500部)



商談会・ビジネスマッチング

1. 「東北・北海道6次産業化ビジネスフォーラム」

平成25年11月18～19日、札幌で開催。
北海道銀行お取引先52社、東北各行
お取引先28社、計80社が出展。商談302件、
成約件数7件

2. 「北海道・東北ビジネスマッチング ～6次産業化商談会」

平成26年6月10日、札幌で開催。北海道銀行
お取引先18社、東北各行お取引先7社、
計25社出展。商談・相談件数51件、成約3件



3. 「北海道・東北・北陸ビジネスマッチングin東京～6次産業化商談会」

平成27年2月3日、東京で開催。北海道銀行お取引先12社、東北各行お取引先17社、
北陸銀行お取引先7社、計36社出展。商談・相談件数100件。

今後の取組み予定

1. 交流人口の増加に向けた取組み

- (1) みちのく銀行、JTBグループとの連携による南北海道と青森県の周遊促進企画「パ酒ポート南北海道・青森県版(仮称)」の発行。北海道新幹線開業日(平成28年3月26日)前後の発行を目指し準備中。
- (2) リクルートじゃらんグループとの連携による東北・北海道相互の誘客促進企画現在企画検討中

2. 各種ビジネスマッチング

- (1) 「北海道・東北・北陸ビジネスマッチングin東京～6次産業化商談会」東京有楽町交通会館にて平成28年2月2日開催。北海道新幹線開業PRも併せて実施する予定。
- (2) 北海道新幹線開業記念フォーラム・ビジネスマッチング平成28年上期中を予定、現在企画検討中

【参考】 本店ディスプレイ



※ 掲出期間：平成27年3月30日～8月31日。各県縦1,500mm×横1,796mmの大型ポスターとして掲出